

令和 5 年度業務実績報告書

提出日 2024 年 1 月 8 日

1. 職名・氏名 教授 鄭 海東

2. 学位 学位 博士、専門分野 経済学、授与機関 京都大学、授与年月 1995 年 7 月

3. 教育活動

(1)講義・演習・実験・実習	
①担当科目名 (単位数)	主たる配当年次等
中国経済特論 (2 単位・隔年開講)	大学院 1・2 年生
②内容・ねらい	
中国経済の現状に対する表層的な解説でなく、「改革前」と「改革後」の経済政策との比較を通じて、より歴史的・複眼的に中国の経済成長の原因と問題点を理解することを目指す。	
③講義・演習・実験・実習運営上の工夫	
卑近の実例を多く挙げて分かりやすく講義する。また、講義への理解を深めるため、PPT 等で参考写真などを映しながら経済の現実を解説する。	
①担当科目名 (単位数)	
経済の国際化と中国 (4 単位・隔年開講)	大学院 1・2 年生
②内容・ねらい	
GATT/WTO 等の戦後の国際ルールの中核を解説した上で、1980 年代以来の中国の対外開放政策の目標と結果を検討して、急速な経済の国際化が中国経済にもたらす影響を分析する。さらに、2018 年以降の中米経済戦争およびかつての日米貿易摩擦の事例を踏まえ、中心国・アメリカが世界経済の地殻変動に面した際のビヘイビアを国際ルールの見地から検討することに力を入れる。	
③講義・演習・実験・実習運営上の工夫	
(隔年開講のため、令和 5 年度は不開講)	
①担当科目名 (単位数)	
世界経済論(2 単位・毎年開講)	学部 2 年生
②内容・ねらい	
まず国際金融と国際貿易の両側面から世界経済の基本的な形を概観する。それから、世界経済の動きの中で、重要な出来事などの動態を紹介・解説する。これらの歴史と現実の考察を通して、世界経済の見る目を養う。	
③講義・演習・実験・実習運営上の工夫	
学生の知識源はかなりマスメディアに依存している現状を意識して、ホットの話題から例を挙げ、「社会通念」の問題点とそれを生み出す時代背景を考えてもらう。	
①担当科目名 (単位数)	
演習 I・経済の国際化と中国 (4 単位・毎年開講)	3 年生
②内容・ねらい	
急成長に伴う中国の世界における存在感が増大する中、中国経済が世界経済との関わり方、中国経済自身の問題点をより客観的に観察・分析する。 学生の基礎学力と教育の必要性から、範囲は中国経済に限定せず、必要に応じて日本経済を含む世界経済の諸様相を話題に取り入れて学習・議論してもらう。	
③講義・演習・実験・実習運営上の工夫	
(あと 1 年で退職する予定のため、令和 5 年度は不開講)	
①担当科目名 (単位数)	
演習 II・経済の国際化と中国 (4 単位・毎年開講)	4 年生

②内容・ねらい	中国経済の発展や直面する問題を一層よく理解してもらうために、演習Ⅰでの学習を踏まえて、検討の対象を経済風土、企業文化に広げ、より広角的な視野で経済現象を考察する。 卒論の指導を行う。広く経済問題を考えてもらうため、テーマは、中国経済に限定しない。
③講義・演習・実験・実習運営上の工夫	(受講生が海外留学で休学中のため、令和5年は講義は行われなかった。)
①担当科目名(単位数)	主たる配当年次等
外書講読Ⅱ(2単位・毎年開講)	2年生
②内容・ねらい	中国語の経済・社会関連の文献を読むことを通して、語学と経済学さらに中国の歴史・文化や社会への理解を高める。
③講義・演習・実験・実習運営上の工夫	(受講生がいなかったため、令和5年は講義は行われなかった。)
(2) その他の教育活動	
内容	

4. 研究業績

(1)研究業績の公表
①著書
②学術論文(査読あり)
③その他論文(査読なし)
④学会発表等
⑤その他の公表実績
(2)科研費等の競争的資金獲得実績
【学外】
【学内】
(3)特許等取得
(4)学会活動等

5. 地域・社会貢献

(1)学外団体
① 国・地方公共団体等の委員会・審議会
② 国・地方公共団体等の調査受託等
③ (公益性の強い) NPO・NGO 法人への参加
④ (兼業規程で業務と見なされる範囲内での) 企業等での活動
⑤大学間あるいは大学と他の公共性の強い団体との共催事業等
⑥公開講座、オープンカレッジ、社会人・高校生向けの講座の開催 開放講座：「自由貿易のルールと貿易摩擦」 場 所：北陸高校 日 時：10月20日
⑦その他

6. 大学運営への参画

(1)補職
(2)委員会・チーム活動
『福井県立大学経済経営研究』編集委員長 2022.4～
(3)学内行事への参加
研究科の入試ガイダンスを数回行った。
(4)その他、自発的活動など
国際交流事業で令和5年9月に中国提携校・浙江財経大学を訪問した。